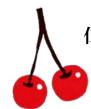
発行: 2023 年 12 月 14 日

風力発電に 仁木町民有志は、 なぜ反対するのか!

第17弾



仁木町北町1丁目45

津司 康雄



# 12月16日(土) 10時~13時 関電の説明会が仁木町で開催!

## 皆様の出席が、災害から身を守 る第一歩です。

銀山地区に建つ風力発電は、 最大 6,100kw 陸上未知の巨大さです。

### ● 3 年以内に 3 割の人に症状が!

風力発電の稼働で約3割の人に、3年以内に次の症状・病気があらわれると言われております、血管系(血圧、心拍数など)の変化や、集中力の欠如、めまい、幻覚、倦怠感、睡眠障害、鼓膜の圧迫感、振動感などが報告され、突然死もあると、孫が泊まりに来ると「ブオンブオン」言っている、怖いと泣き出し来なくなる、それは、あなたかも、あなたの家族かもしれません。

## ● 国の対策は大きな後れ。

国の対策は、風力発電先進地のアメリカや欧州から大きく遅れています。

#### 「水俣病」の二の舞になる瀬戸際です。

例えば、①洋上風力発電所は、**離岸距離が欧州では、平均 35km、日本では、2km** ②環境省(国)の対応が環境アセスメントの改悪 ③ 2017年の環境省が出した「風車騒音に関する指針」では、風車騒音の扱いについて「風車騒音は(低周波音ではなく)通常の騒音と同様に扱ってよい」とした対応。 ④極めつけは、環境省「平成 22 年度移動発生源の低周波音等に関する検討調査等業務報告書」で、「これまでの知見によれば、低周波音曝露による健康影響が出やすい人の特徴として、①精神的疾患を有する人あるいは精神疾患の気質を有する人②その他の身体疾患を有する人③強いストレスを受けている人」と記載され、これらは、1999年のWHOのガイドラインに反している。

#### ● 町の判断基準は、参加者の多さ?

JR 函館線長万部小樽間の廃止の時、佐藤聖一郎町長の判断もとは、議員からの「町民の意見を反映したか」との質問に対し、佐藤町長は「9月に4回開催した意見交換会への参加者が少なかったことを挙げ」「参加者がひとつの町民の意思の表れ」と説明されました。

国は、「予防原則」(環境政策に予防原則を適用することを EC 条約で規定 する)に反して、風力発電による健康被害は認めていません。作らせない為にも、まずは説明会に参加することです。

後悔先に立たずです。

## 12月16日(土)10時、仁木町民センターへ!

特に、**銀山地区の人**、実情を自分の耳目で確かめてください。 わずかの固定資産税で町民の健康、自然災害 を被りますか。

仁木町の恵まれた、自然と健康を子孫の為に 守りませんか。

# に大町民、自を覚ませい

## 地獄か極楽かの決断の時

です。

風力発電が再度、古平・余市 に建設が計画されています。



風力発電の健康被害は15km

がピークで 20km まで及ぶと言われております。

仁木町は、10km 圏に入り、仁木駅で 8.5km 位です。

仁木町林幸治副町長は、銀山嶺にも計画をしています。

銀山嶺は、銀山地区の人の頭の上みたいなものです。

国は、健康被害は無いと言いますが、地域の3割くらい



**の人に体調不良者が出ている**のを承知 しながら闇雲に国、仁木町は進めようとし ております。 万一、銀山嶺に出来たら、**銀山地区はゴーストタウン** の恐れがあり、移転したくても、すでに家は売れず、土地 田畑も売れず、**みじめな末路**が待っています。

皆様でご想像ください、みじめで哀れな姿を。

町長・副町長は里に帰って安穏な生活が出来ますが、住民は、風力発電の耐用年数の 20 年間苦しみ、裁判が行える頃には、風力発電が止まり、原因因子が無くなり、裁判すら起こせない可能性! 自然災害は、災害が災害を呼び、徹底的に破壊しつくすまで続く可能性があります。

## その代価は何ですか?

固定資産税ですか。僅かのお金で仁木町民を『塗炭の苦しみ』や『奈落の底』に落としても 『お金』ですか!!!

『果実とやすらぎの里』にき、仁木町の末路は???

私共は、風力発電所の危険性についてパンフレットやチラシ等で詳細にお知らせしてまいりました、つきましては、災害時には、次のことを確認いたします。

## 災害時の請求権についての確認

自然災害・干ばつ・健康被害・農作物減収の補填・住宅、農地等の買い取り等関連被害について補償を下記のものに求めます。

日本国・北海道・関西電力・特別名目会社はもとより、仁木町・ 導入時の仁木町町長・仁木町副町長・賛成した仁木町議会議長、仁 木町議会議員とその相続人に対し請求権を行使することを告知日 2023年10月26日付で追加告知いたします。

お願い:将来の被害に備えて多くの人に資料の保存収集をお勧め致します。